

<補足資料>

福井県工業技術センターでは、越前和紙の模様付道具作成に3D CADや3Dプリンタといった3Dコンピュータ成形技術の活用研究に取り組んでおり、研究に協力いただいた越前和紙製造企業2社から試作品が商品として販売されています。

この商品は、越前和紙の模様付伝統技法である「引っ掛け」（三桎（みつまた）・楮（こうぞ）などの繊維を、薄い金属の型板に引っかけ、地紙に同一方向に繊維を揃えて漉き合わせる技法）、「流し込み」（模様をかたどった金属製の型枠を湿紙の上に置き、着色した繊維を流し込んで模様を作る技法）に使用される金属の型板や型枠を3Dコンピュータ成形技術にて設計、作成して使用しています。

今までは、2次元の輪郭線データを出力し、それに合わせて職人が金属板や棒を切ったり曲げたりしてハンダ付等で固定する手作りで作成していましたが、3Dコンピュータ成形技術を活用することにより2次元のデータを正確に立体に作ることができ、今まで手作りでは難しかった細かなデザインも表現できるようになりました。また、実際使用して操作性の問題が出た場合やデザインの変更が生じた場合も、データの修正をするだけで今までより迅速に作り直すことができます。3Dプリンタの造形サイズや強度、造形コスト等まだ課題は多く残っていますが、新しい模様付技法の開発、それに伴う新商品開発の道具作成技術として期待されています。

販売されているのは、以下の2商品です。

■扇型タペストリー 干支

製造企業：(有)やなせ和紙 〒915-0234 福井県越前市大滝町 24-21 TEL 0778-43-0639

サイズ：24×15 cm

販売店：越前和紙の里 パピルス館 〒915-0232 福井県越前市新在家町 8-44 TEL 0778-42-1363

■和紙ごよみ 親子酉

製造企業：山次製紙所 〒915-0234 福井県越前市大滝町 29-5 TEL 0778-42-0553

サイズ：71×45 cm

販売店：越前和紙の里 パピルス館 〒915-0232 福井県越前市新在家町 8-44 TEL 0778-42-1363

<連絡先>

福井県工業技術センター

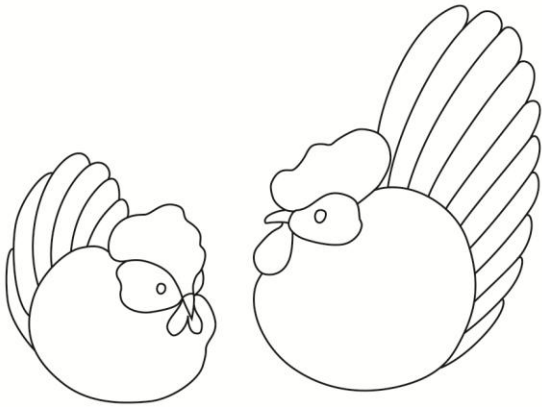
担当者：企画支援室 藤田茂治、清水竜朗

電話：0776-55-0664

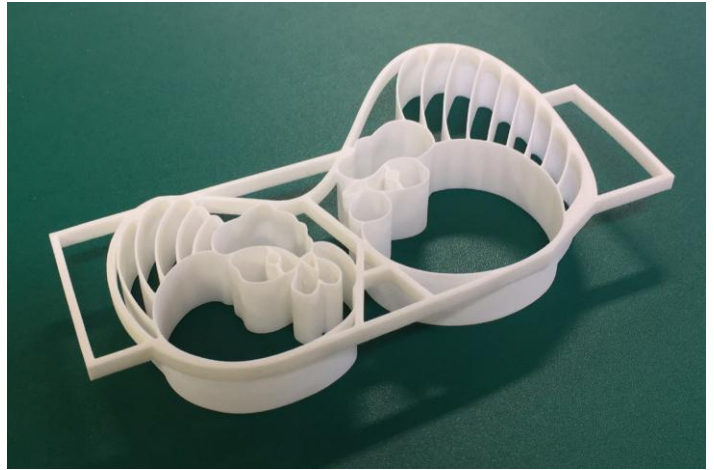
メール：kogi@fklab.fukui.fukui.jp

HP：<http://www.fklab.fukui.fukui.jp/kougi/>

扇型タペストリー 干支



2次元デザインデータ

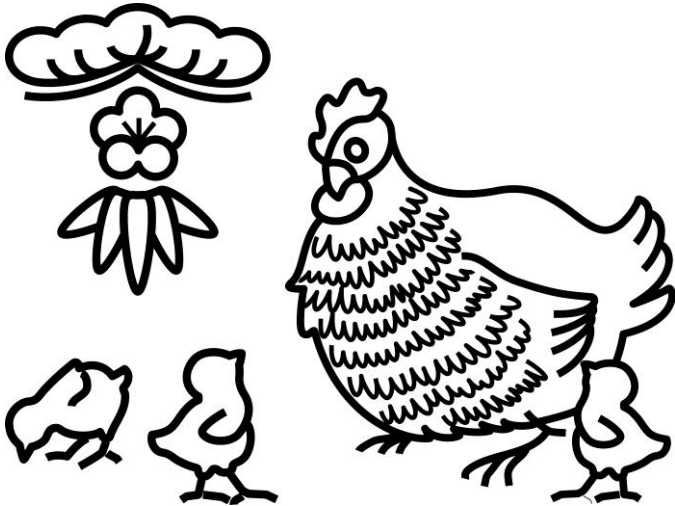


3Dプリンタ出力による模様付道具

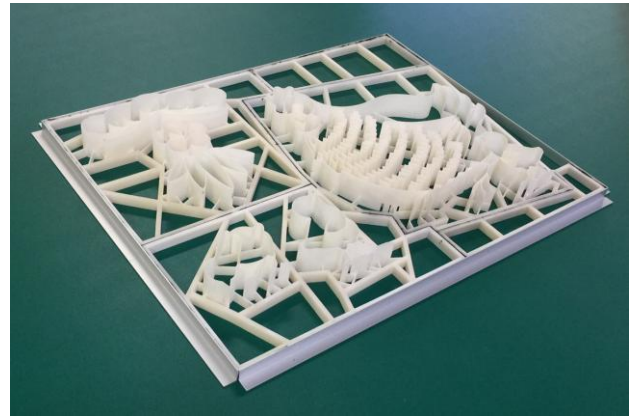


商品化した「扇型タペストリー 干支」

和紙ごよみ 親子酉



2次元デザインデータ



3Dプリンタ出力による模様付道具



商品化した「和紙ごよみ 親子酉」